

港北区のあゆみ

- 昭和14年 港北区誕生(現在の港北区、緑区、青葉区、都筑区をあわせた区域で、人口は約5万人)
- 昭和39年 東海道新幹線の開通に伴い新横浜駅が開業
- 昭和44年 緑区(現在の緑区、青葉区及び都筑区の一部)を分區
- 昭和53年 区新総合庁舎が現在地に開設
- 昭和60年 横浜—新横浜間で市営地下鉄開通
- 平成元年 横浜アリーナがオープン
- 平成5年 新横浜—あざみ野間で市営地下鉄開通
- 平成6年 一部を都筑区に編入、現在の港北区となる
- 平成10年 横浜国際総合競技場(日産スタジアム)が開業
- 平成15年 鶴見川多目的遊水地(新横浜公園)運用開始
- 平成20年 市営地下鉄グリーンライン開通
- 平成31年 区制80周年



区内の見どころ

■新横浜公園 **MAP 10-D**
市内最大の運動公園で鶴見川多目的遊水地も兼ねています。公園内には、陸上競技やサッカーなどの国際大会が開催できる日産スタジアム(横浜国際総合競技場)、野球場、テニスコートのほか、遊具広場やドッグランなどのレクリエーション施設もあります。また、メドウガーデンなど生き物の生息空間も持ち合わせた多目的な公園です。



■横浜国際総合競技場(日産スタジアム) **MAP 10-D**
国内最大の観客収容数(72,327席)を誇る屋外多目的競技場で、Jリーグの横浜F・マリノスのホームスタジアムです。また、2002FIFAワールドカップ™・ラグビーワールドカップ2019™・東京2020オリンピック競技大会の決勝戦が行われたファイナルスタジアムです。



▲ JR小机駅より徒歩7分/新横浜駅より徒歩14分

■横浜アリーナ **MAP 10-F**
平成元年に市政100周年記念施設として開業、平成28年にリニューアルした多目的イベントホールです。コンサートやスポーツイベントのほか、市の二十歳の市民を祝うつどいが開催されます。



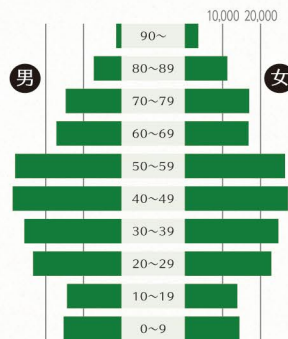
▲ JR・市営地下鉄ブルーライン新横浜駅より徒歩4分

■横浜市大倉山記念館【横浜市指定有形文化財】 **MAP 8-H**
昭和7年に大倉精神文化研究所の本館として創設された後、昭和56年に市が寄贈を受けました。開館以来、市民活動や映画・テレビのロケ地として親しまれています。

▲ 東急東横線大倉山駅より徒歩7分

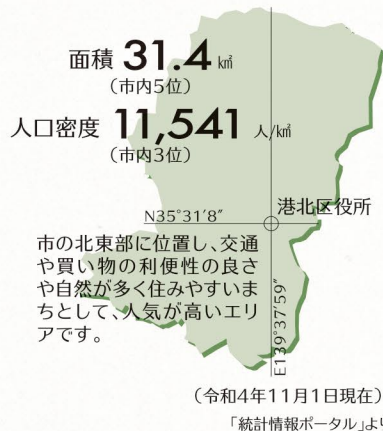
港北区の統計

人口 **362,387** 人
(市内1位)
(令和4年11月1日現在)



世帯数 **179,598** 世帯
(市内1位)
(令和4年11月1日現在)

平均年齢 **44.1** 歳
(令和4年9月30日現在)



港北区のシンボルマーク



港 北 区

区の花はウメ、区の木はハナミズキです。平成3年に選定され、平成5年にマークが制定されました。



港北区のキャラクター

港北区ミズキー



「港北区ミズキー」は、区の木ハナミズキの妖精です。平成21年に区制70周年を記念して誕生しました。区ウェブサイトなどでデザインなどを公開しています。

港北区ミズキー 検索

お花見のできる公園

太尾堤緑道 **MAP 8-F**

新横浜から鶴見川に伸びる太尾新道沿いの緑道では、春には美しい桜並木が楽しめます。

●大倉山7-40-1
市営地下鉄新羽駅より徒歩15分/市営バス「港北土木事務所前」[太尾小学校前]下車



綱島公園 **MAP 5-I**

丘の上の広場を中心に多数の桜が見事に咲き誇ります。綱島桜まつりも開催されます。

●綱島台1
東急東横線綱島駅より徒歩8分



大倉山公園 **MAP 8-H**

大倉山記念館の奥にある梅林では、「白加賀」「豊後」など多数の梅が咲き誇ります。毎年観梅会が開催されます。

●大倉山2-10
東急東横線大倉山駅より徒歩7分



菊名桜山公園 **MAP 11-I**

市内で多数の八重桜の名所であるとともに、地域に残る貴重な緑の丘となっています。

●菊名3-11
JR・東急東横線菊名駅徒歩10分/バス「菊名老人センター前」より徒歩2分

